

## 糸満市市民提案型まちづくり事業計画書

事業名(テーマ)	ジュニア広報特派員プロジェクト ～子どもが綴る「糸満の魅力」発信事業～
事業の概要	<p>本事業は、市内の子どもたちが「ジュニア広報特派員」となり、自らの視点で地域の宝物や課題を取材、発信していく、市民参加型の広報紙制作プロジェクトです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 企画・決定：子どもたちがワークショップ形式で「今、糸満で伝えたいこと」を話し合い、取材対象を決定します。</li> <li>・ 取材・体験：市民団体のアテンドのもと、子どもたちが実際に現場へ足を運び、インタビューや写真撮影を行います。</li> <li>・ 制作：プロのライターや写真家が子どもたちの感性に寄り添い、取材内容を高品質な記事として編集・デザインします。</li> <li>・ アウトプット：市の広報紙に特集ページとして掲載するほか、成果報告会を実施します。</li> </ul>
提案への期待	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市民目線の広報力向上：行政視点では見落としがちな「地域の魅力」を子どものピュアな感性で切り取ることで、読者(市民)の共感を呼び、広報紙の精読率を高めます。</li> <li>・ シビックプライドの醸成：取材を通じて子どもたちが地域の人、場所、歴史と深く関わることで、郷土への愛着と誇りを育みます。</li> <li>・ 多世代交流の促進：子どもたちが地域団体や企業を取材することで、世代を超えた新たなコミュニティの繋がりが生まれます。</li> <li>・ キャリア教育：プロの表現者(ライター・写真家)から学ぶことで、情報発信の重要性や表現の楽しさを体験する機会を提供します。</li> </ul>
役割の分担	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 団体が担う役割： <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ワorkshopの企画運営、子どもたちの活動サポート</li> <li>・ 取材先へのアポイントメント調整、現場同行</li> <li>・ プロのクリエイター(ライター、カメラマン)のキャスティングと制作ディレクション</li> <li>・ 子どもたちの安全管理および写真使用許諾等の事務作業</li> <li>・ 参加者の募集告知(学校連携等)</li> </ul> </li> <li>■ 担当課担う役割 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 広報紙内の掲載枠(特集ページ等)の確保と事業の周知</li> <li>・ 行政が持つ地域データや関連情報の提供、関係課との連絡調整</li> <li>・ 広報紙としてのクオリティ管理および校正作業</li> </ul> </li> </ul>
対象団体の条件	<p>地域や子どもたちと関わりのある団体 市内在住または在学の各地域(6中学校校区)から集まった6名以上の特派員</p>
担当課	秘書防災課